

マンション Life

魅力ある環境
明るいマンション生活を考える

埼玉管ネット
Communication
Network

2017年7月15日発行
第120号

発行所・編集/NPO法人埼玉管ネット（埼玉県マンション管理組合ネットワーク） 編集人/栗原照明
〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和3-3-17豊曜ビル2F

Tel 048-887-9921 事務所Fax 048-887-9924 相談専用D-Fax 020-4664-6209



全国マンション管理組合連合会（略称 全管連）会員 NPO埼玉管ネットは全管連を通じて国交省に意見書を提出しています。
埼玉県マンション居住支援ネットワーク（会員）・理事団体



会員 マンション 紹介

ウェルフェア グリーン越谷

越谷市
築36年（1981年）
8階建 215戸
〈大規模改修履歴〉
1992年：第1次
2003年：第2次
2015年：第3次
緑ゆたかな中庭を持つ
マンション
この7月には、中庭で
納涼祭を予定

夏号 Summer

- 会長就任のご挨拶! … p.2
- 補助金情報! … p.3
- 私の町はどんな町
—越谷市（越谷の城跡）— … p.5
- マンション管理組合セミナー&
ディスカッション報告レポート… p.6
- 埼玉管ネット第16回通常定期総会開催 … p.8



会長就任のご挨拶！

埼玉ネット

栗原 照明



拝啓、会員の皆様！

時下、益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

日頃は、埼玉ネットの諸活動に色々ご理解・ご協力を賜りまして誠に有難うございます。まずは、本紙面をお借りいたしまして、一言、感謝の意を添え、御礼を申し上げたいと存じます。

さて、この度、4月の理事會にて、会長職に任命を賜りました理事の栗原照明と申します。

若輩者でございますが、どうか諸先輩方並びに会員の皆様方の従前以上のご支援の下、職責を全うすべ

く、精一杯、努力いたす覚悟でありますので、何卒よろしくご指導・ご鞭撻の程、御願ひ申し上げます。

既に、お聞き及びの方もおられると推察いたしますが、今迄、長年に亘り、ご尽力を賜って参りました佐々木前会長が、ご高齢でもあり、勇退を決意し、後進に後を託したいとの強い意思に基づき、私・栗原が会長職に就任させていただきました。前会長に於かれましては、この春先より体調を崩され、入院加療中でありましたが、この度幸いにも、医療団の治癒の継続と本人の努力により、お陰様をもちまして、無事、退院することが出来ました。現在は、引き続き、ご自宅にてリハビリ中でありますことを、併せて、ご報告させていただきます。

指導・ご鞭撻をいただけるものと存じます。

尚、今後の埼玉ネットの業務運営方針ですが、引き継いだ我々で英知を結集し一致団結して、なんとか、この難局を乗り切つて参る所存でございますので、会員の皆様方には従来にも増したご支援・ご協力を御願ひ申し上げます。

勿論、前会長からの運営方針をそのまま踏襲していくことに何ら変わりはありません。しかし、NPOを取巻く経営環境は厳しさを増しております。今後共、経営基盤をより一層強化する為にも、事務局経費の更なる節減を行い、運営役員の一部にも、新たなご負担を御願ひさせていただきます。

今期は、一層の会員サービスの向上と会員増強を当面の重点課題と捉え、事務

局員一丸となり、現状の打破及び収益構造の再構築を図り、この難局を乗り切つて参りたいと考えておりますので、更なるご支援・ご協力を重ねて御願ひ申し上げます。新会長としての挨拶に代えさせていただきます。どうか、何卒、よろしく御願ひ申し上げます。

以上

***管理組合の皆様へ！**

埼玉ネットでは、管理組合運営を輪番制等で新任の役員さんに初めてなられた方々の為に、今後は、調整の上、懇切丁寧に判りやすく解説したミニセミナー等を随時、開催できるよう、検討して参りたいと考えております。

また、次頁以降で取り上げた「平時の備え」にありますように、今のうちから「耐震診断も必要になる場合もあるのでは…」と思つた場合には、遠慮なく事務局宛お問合せ下さい。(TEL 〇四八―八八七―九九二―担当栗原宛) よろしく御願ひ申し上げます。

大規模修繕工事専門会社
実績に基づく豊富なノウハウ
充実のアフターケア

創業160年
伝統が伝える改修工事



ヤマギシリフォーム工業株式会社

第2事業部 (北関東支店)

〒337-0051
埼玉県さいたま市見沼区東大宮5-53-12
TEL 048-687-1710 FAX 048-687-1721



23万戸超の改修工事实績と
経験はお客様からの信頼の証です！

<http://www.ymgs.co.jp>

補助金情報！
 経済産業省の補助金活用で、「窓ガラス・サッシと玄関扉を交換に成功した事例紹介」

埼玉ネット 栗原 照明

東京都町田市の小山田桜台団地管理組合は、一昨年、築31年で窓ガラス・サッシと玄関扉の交換工事を実施した。

『住み継ぐ』を意識する

総工事費約1億3000万円のうち、窓ガラス・サッシ改修費用の3分の1にあたる約3000万円は補助金で賄った。工事から、約一年が経過、住環境の向上を実感する一方、次の課題も見えてきたようだ。

団地は、全19棟で総戸数151戸。今年で築33年を迎えた。4階建ての中層棟と2階建てのテラスハウスで構成されている。

修繕委員長を務めるAさんは「玄関扉はパッキンが劣化して隙間風が入る。枠が歪んで鍵もうまく入れられない。丁番も劣化していたが、部品がなく交換が出来なかった。」と、当時の

状況を説明する。「戸車が破損していたが、こちらも、もう同じものがなかった。」とサッシも同様な状況だった。

サッシの交換は、長期修繕計画に計上されていたにもかかわらず、予算計上もなし。改修を実施するには、費用面で課題があったが、窓

ガラス・サッシの改修には、経済産業省や国土交通省から補助金が支給されると言う情報を聞きつけ、補助金申請をしてみようと云うことになり、ようやく実現可能な状況に至り、実施に踏み切ることが出来た。



◇ 工事終了から1年4ヶ月。

Aさんは、「冬も寒くならないで暖かい」と工事後の室内環境を評価するが、最大の効果は、「やはり防音かな。」

近くに、バス停あり、バスが頻繁に往来するけど、バスの音が聞こえなくなった。」と大変、満足している。一方で、結露について

は、住棟や住戸の位置で差があるという。

修繕委員会の副委員長でテラスハウスに住むBさんは、自宅住戸の状況について「三方が外壁に接していることもあり、工事で気密性が高まって内外の温度差が激しくなった為、むしろ結露はひどくなったかもしれない」と話す。

「次に、どんなことをすればいいのか、課題がはっきりしました」とBさん。「結露がネックだとすれば、今度は、換気や壁・屋根の断熱を考えていかないといけないと云うことです。」

Bさんは、「住宅を住み継ぐ」ことに意識が向いている。

*結露抑制効果を狙う…フリューム内側は樹脂

「改修をして、課題が出る。それをまた直していく。そんなふうには環境を保っていきたい。」とBさん。「建物の寿命は、人の寿命より長いと思うので、私たちがいなくなっても「次の人」が使うときにちゃん

と使えるようになっていた方がいいでしょう。」

人は変わっても建物は続いていく。

こんな考えなら、「自分は今もう年だから…」と、マンションの維持・性能向上に消極的になる理由もなさそう。

*窓・サッシ改修補助事業『新耐震』なら玄関扉も可能！

窓ガラスやサッシの改修には、国の補助制度が使われる。経済産業省の「住宅省エネルギー・ベータ・促進事業」と国土交通省の「住宅ストック循環支援事業」が該当する。

「省エネ」は、2015年度補正予算で組まれた事業内容では全戸の全窓改修が条件だが、工事費の3分の1と補助率は高い。「小山田桜台」が利用したのはこの制度で、17年度も実施予定。詳細は、4月以降に発表予定になる見通しだ。「住宅ストック」は、新耐震基準で建設されているか、改修などを現行耐震基

今日を支える、明日を変える。



www.t-matex.co.jp

タキロンマテックス株式会社 東京支店

〒108-6030 東京都港区港南2-15-1 (品川インターシティ A棟)

TEL (03) 5781-8150 FAX (03) 5781-8130

準に適合しているマンションが対象だ。補助率は低い
が、補助制度でなく、一部の改修でも利用できるのが特徴だ。16年度からは玄関扉の交換も対象になった(表参照)。

●窓・サッシの改修への国の制度 *住宅省エネリノベーション促進事業(経済産業省)

●サッシ工事費の3分の1と補助率が高いのが特徴

●全室の全窓改修と複層LOW-Eガラスの使用が条件

LIXILリニューアル第1事業本部マンションリフォーム支店営業開発課山田氏は「窓ガラスやサッシについては、国の補助制度の併用は出来ませんが、玄関扉とサッシなら併用可能です」と解説する。新耐震基準なら、補助率が高い「省エネ」で窓・サッシ改修を行い、玄関扉の交換では「住宅ストック」を利用出来るという訳だ。ただ、制度については、急に条件が変わる場合もあるので、

気軽に相談していただきたい(山田談)。

地方自治体が実施する窓ガラスやサッシの改修補助制度と、国の補助制度の併用も可能だという。

地方自治体でも、こうした補助制度の創設が進む。17年度には東京都が窓・サッシ改修に対する補助制度を創設する予定で、東京都港区や台東区は補助制度を創設済みだ。

補助制度の対象になるような改修を実施した場合は、所得税の特別控除があり、固定資産税も減額されるメリットもある。

「前述の小山田桜台」でも市に申告し、固定資産税の減免を受けた。

(*)住宅ストック循環支援事業(国土交通省)
対象は新耐震基準か耐震改修等で基準に適合しているマンションに限定

全窓でなくても利用可能。複層ガラスの使用が条件。

玄関扉の交換も対象。

補助額はサッシ・内窓は1箇所あたり8,000円〜2万円、ガラスは3,000〜8,000円、玄関扉は2万〜2万5,000円で限度額は戸あたり30万円

【保険料値上げ問題】

また、話題は一変しますが、『管理組合にとって、保険料値上げは、死活問題?』

ここ数年来、大手損害保険会社の保険料を巡っての動向には、注目せざるを得ない。築年数別の保険料体系の導入を皮切りに免責金額の引き上げ、一定年数以上の建物への新規引き受け拒否など、経年マンションにとっては、荒波のような改定状況が続いており、逆

境状態が継続している。確かに、社会情勢を冷静に振り返れば、異常気象を皮切りに自然災害(火山噴火、地震、津波の発生)は、ますますエスカレーター。今後の我々を取り囲む環境は、未だ恐ろしい状況

にある。組合員各位に於かれましては、各自で自己防衛対策を万全に!と申し上げざるを得ない。と云ったところか:(?)

4区分に細分化へ
地震保険・損害区分
損害保険各社の地震保険が1月から改定された。

損害区分は、「全損・半損・一部損」の3区分から「半損」が分割され「全損・大半損・小半損・一部損」の4区分へ細分化。一部損と半損で10倍異なると云う格差問題に対して、支払割合を5%・30%・60%・100%と緩やかにし、解決を図る。保険料の改定は、1月以降に始まる契約分が対象で、鉄筋コンクリート造の「イ構造」の場合、保険金額1000万円当たり、年間の保険料が東京都・神奈川県・千葉県は2300円(11・4%)引き上げとなる。

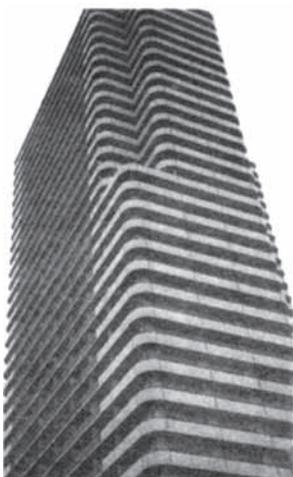
(マンション管理新聞より抜粋)

納得、安心のできる管理

- ☆ 総合管理の受託から自主管理の応援まで
- ☆ 管理組合のニーズに合った管理システム
- ☆ 木目の細かい対応が出来ます

日本高層管財株式会社

本社東京都渋谷区代々木1-19-12新代々木ビル4階 〒151-0053
TEL 03-5388-4471(代) FAX 03-5388-6463



私の町はどんな町

越谷市(越谷の城跡)

埼玉県の城跡は、ほとんどが県北に集まっています。

川越城・熊谷城・深谷城・忍城・岩槻城等々。江戸幕府の位置から県南の城址は、その地方の豪族の屋敷址程度の小規模なものです。

今回紹介する越谷市内三ヶ所の城址も小規模ながら全て越谷地区の交通の要所を占め、経済・戦略的にも重要な元荒川水域にありました。

(一) 大相模次郎能高館

越谷市大成二丁目にあり、元荒川が造った自然堤防の上に河川低湿地を要害として建てられています。

築城は平安時代と古く、武蔵七党の一、野与党の一族で箕勾(現岩槻区)に住した経能の二男能高は大相模に移住し大相模能高と名乗り、古利根川、綾瀬川流域に勢力を従い、子孫は大相模郷を開発し、第十七代が一七二九年に姓を中村と改めました。

現在、館の南の水田地帯が一変し「越谷レイクタウン」の街並が広がり、館の周辺でも建物が建ち、敷地の半分は住宅地となつて、水堀は暗渠化され道路と一体となり、長屋門は無くなって残された屋敷には高木が茂り、中にある家屋の全景は見えませんが、ここに今も子孫が居住しています。



大相模次郎能高館

(二) 越谷御殿

所在地は越谷市御殿町、元荒川が形成した自然堤防の上になり、周辺の低湿地を要害としています。

築城は江戸時代初期、家康が放鷹巡行時の宿泊所として

一六〇四年関東代官頭、伊奈忠治に命じて造営された。

この地は元荒川が大きく蛇行する内側の微高地に、前岩槻城主太田氏の家臣、会田出羽資清が館陣屋を築いた場所で、その広さは六町余りでした。

越谷御殿は、明暦三年の振袖火事で江戸城が全焼したので、江戸城再建のため鴻巣東全御殿と共に解体されて運ばれ、江戸城二の丸の再建に使用されました。跡地は元禄八年、約八八〇平米の御林跡が御殿として残されました。



元荒川右岸 逆川が元荒川の下を潜ったところ その上に越谷御殿跡の石碑が立っている。

越谷宿の住民は、御殿の建物が無くなってからも、この

地を御殿と称し、町名も今「御殿町」となっていて偲ぶは元荒川の河畔に建つ石碑と通りの名だけです。

(三) 会田七左衛門屋敷

所在地は越谷市沖明二丁目、元荒川が形成した自然堤防の上に立地し、低湿地を要害としています。

築城は江戸時代初期で越谷郷の開発領主、会田出羽資久の養子となった会田七左衛門政重は、関東郡代伊奈氏の下で代官を務め、新田開発に功績を残しました。

彼は後に分家し、元荒川右岸の神明下村に陣屋を築きました。陣屋は大きな長屋門を備え、開発に応じて来る者を暖かく迎え支援しました。

これが実って大きな集落を形成し、槐戸新田(後に大間野村、七衛門村、越巻村に分割)と称されました。

現在の東武伊勢崎線、北越谷駅西方八百米、神明橋を渡った辺りでビルと家屋が連なりましたが、その一角に子孫が居宅を構えています。

門は無く当時の面影は何もありません。前の道路を隔てて会田家の広大な墓所(市指定有形文化財)がかつての陣屋の雄姿を偲ばせるだけです。



会田家の墓所



子孫が住む家の正門

(小島 次郎)

『熊本地震から1年、マンションの平時の備えを考える』

6月18日 ウェルフェアグリーン越谷 集会室にて

今回は『熊本地震から1年、マンションの平時の備えを考える』と題して、越谷市内に組織される越谷市マンション連合会の拠点(ウェルフェアグリーン越谷集会室)でセミナー&ディスカッションが開催されました。

今回のセミナー&ディスカッションを主催する越谷市マンション連合会の松下会長より、「近年地震による大規模災害は多発しており、日頃の防災対策が益々重要であり、今日は一つでも二つでも役立つ事を持ち帰って頂きたい!」と開会宣言が行われました。

また、越谷市民生常任委



越谷市マンション連合会 会長 松下泰清

員会委員長を務める越谷市議会議員の服部正一氏からも挨拶を頂き、「マンションは丈夫な施設であり避難所に行かず立て籠もる防災のあり方考えることが出来る。また、マニュアルは役立つ場合もあるが役立たない場合もあり、何よりも絆が重要であり、横のつながりが築けていれば、いざと言う時には意外と何でも出来てしまうもの。」など冒頭から防災士でもあり、越谷市マンション連合会の顧問を務めている同氏から熱い発言を頂きました。

【セミナー】

越谷市市民協働部危機管



越谷市議会議員 服部正一氏

理課より石渡敏幸氏を講師に迎え、阪神淡路大震災及び熊本地震における越谷市の現地調査を交え、説明を頂き、地震に対する認識を参加者の皆さんと共有しました。

①越谷市で想定される地震

近年、阪神淡路大震災以降、大規模地震は、中越地震、東日本地震さらには、熊本地震と大地震が起きる頻度に変化が表れているように感じます。三十年間に大地震起きる確率は熊本で7・5%、越谷周辺で64・9%ですが、確率の低い熊本市で大地震は発生しました。

越谷市では被害想定を東京湾北部で発生する巨大地震から茨城県南部で発生する巨大地震に変更しています。その場合の建物の倒壊



越谷市危機管理課 石渡敏幸 課長

は約2000棟、死者57名(以前想定では4名)となつていきます。

万が一、街のライフラインに被害が発生した場合、復旧までに掛かる期間は、電気が1週間、水道が約1ヵ月、ガスが2ヶ月弱を要します。

マンションで想定される被害は、家具の転倒による怪我や就寝中に地震が発生した場合、圧死に至る事も考えられます。

過去、阪神淡路大震災においては、交通網の分断もあり、けが人の救出で力を発揮したのは近所の人たちでした。

消防隊は消火活動に追われ、6割は身の回りの方々により助けられました。



会場風景

低汚染形複合外装仕上工法

アレスセラホールド工法

(特許 第2610085号)

資料のご請求、お問い合わせは

関西ペイント販売株式会社 建設塗料本部

低汚染形セラミック変性フッ素樹脂塗料

アレスセラフッソ

低汚染形セラミック変性ウレタン樹脂塗料

アレスセラレタン

本社 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12番1号
TEL.(03)5711-8901 FAX.(03)5711-8931

熊本地震では罹災証明の手続き業務を越谷市も支援しましたが益城町では古い家屋が多く被害が大きく、昭和56年以前に建てられた木造家屋の多くが倒壊しました。余震の不安やプライバシーの確保、ペット同伴などの理由から、車中泊によるエコノミークラス症候群の発症も多くみられました。

②越谷市の防災対策

国・県・市町村の公助では限界があり、自助・共助・公助が有機的に結びつく事が重要です。熊本地震から学ぶ課題として住宅の耐震化の促進、市役所の災害拠点としての業務継続、災害時に素早く福祉避難場所の確保が出来る事が重要。熊本地震以降、更なる対策を推進中です。マンションの耐震診断の一部を負担する制度もあります。

③災害への備え

越谷市では、危険な状態から逃れるための施設または場所として公園、小中学校、高等学校、特別支援学校、大学施設など合わせて

73箇所の避難場所があります。また、住居が被災した住民を一時的に滞在させるための施設として、地区センター、老人福祉センター、体育館、小中学校、その他公共施設など合わせて93箇所的一次避難場所があります。

備蓄倉庫は各避難場所となる公園や大型地区センター等、25箇所を設置しており、被害想定を基に食料品や生活必需品など備蓄し、女性に配慮した備蓄品の配備も計画的に進めています。

災害時の情報発信は、防災無線・シテイメール等を効果的に活用出来るように日々検討しています。

群馬県高崎市、福島県二本松、民間企業とも災害時の応援協定を結んでいます。ご自宅の備えとして、食料は3日分以上、出来れば7日分を備蓄して頂きたい。災害時は携帯電話が使えない場合がありますが、公衆電話は災害時でも使えます。小銭をリュックサックに入れておく。マンションは強固であるため、家具の

転倒防止、家具が倒れても影響の無いところに寝るなどの工夫が肝要です。



パネルの皆さん

【パネルディスカッション】

越谷市危機管理課、NPO 埼玉管ネット、参加者の代表により、震度6弱以上の大地震が発生した場合のイメージを共有し、「マンションの平時の備え」をテーマに話し合い、これから何が必要なのか？参加者と共に考えて行きました。

①大地震は本当に来るの？

今後30年以内に震度6弱以上の地震が発生する確率について、私達はどのように理解すれば良いのでしょうか？ 熊本市では、7.5%

と他の県庁所在地と比較すると震度6弱以上の地震が発生する可能性は低く設定されています。これは何を意味しているのでしょうか？

答えは「日本には大地震が起る確率が0%の地域はなく、どこでも大地震が起る恐れがある」これを踏まえた備えが必要なのです。

以下、話し合われたキーワードを抜粋します。

- ②マンションの想定される被害状況とは？
- ③熊本地震で機能しなかったことは？
- ④地震発生時の初動活動に必要なことには何があるのでしょうか？
- ⑤罹災証明はどんな時に活用できるの？
- ⑥地震保険って本当に必要なの？

以上を踏まえ日頃の備えとして必要なことを話し合いました。皆さんのマンションでも、この様な話し合いの場を設けては如何でしょうか。NPO埼玉管ネットがお手伝いします。

(NPO埼玉管ネット事務局)

世紀を超えて 快適サポート



北海道支店・東北支店・横浜支店
中部支店・関西支店・福岡営業所

- ◎ 大規模修繕工事
- ◎ 各種防水工事
- ◎ 内装工事
- ◎ 給排水設備工事
- ◎ 防音工事
- ◎ 建物・設備診断

～ Totalでご提案します～
大規模修繕工事から設備改修工事、内装リフォーム、充実したアフターメンテナンス体制で培った信頼が、世代を超えた永いお付き合いを実現しています。

KNS 建装工業株式会社

首都圏 マンションリニューアル事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目11番1号
TEL 03-3433-0503 FAX 03-3433-0535
URL : <http://WWW.KENSO.CO.JP/>

NPO法人埼玉管ネット第16回通常定期総会開催

2017年6月24日(土) 午後3時から、さいたま市南浦和3丁目のNPO法人埼玉管ネット事務局にて「埼玉管ネット第16回通常総会」を開催いたしました。

朝日プラザ越谷管理組合・白倉理事長の司会進行により、栗原新会長の開会宣言に始まり、総会成立要件の確認が報告され、正会員57名のうち、本日出席会員11名、議決権行使者5名、委任状出席者22名の合計38名の出席という報告を受け、定款第28条に定められた成立要件を十分にクリアしており、有効に成立する旨が報告されました。

次に、司会進行により、議長選出に対して提案され、定款第27条に基づき、栗原新会長を本総会議長として推薦があり、満場一致で総会議長に選任し、本人の了解の下、議長に選任されました。

議案審議に先立って、議長より議事録署名人として、青山理事及び白倉理事を選出致し、議案に則って、第1号議案から、準じ議長よりの概要説明から、逐一審議に入りました。

***議案の提案の概要説明と質疑応答の順に、慎重に審議し、採決に至りました。**

栗原議長の進行により、青山理事、白倉理事、長谷山監事の3名から、議案説明がなされ、議書の順でそれぞれの議案が、以下の通り、説明・報告され、慎重に審議されました。

第1号議案 「平成28年度事業活動報告」 青山 理事

第2号議案 「〃 決算報告」 白倉 理事

第3号議案 「〃 監査報告」 長谷山 監事

第4号議案 「〃 29年度事業計画(案)」 白倉 理事

第5号議案 「〃 予算(案)」 青山 理事

上記議案について、質疑応答を行い総評として、

Q) かなりのマイナス計上だが…(?) 今期は大丈夫か…(?)

A) 原因は、明らかであり、事務上のミスで広告料等の会費未請求があり、今期からは遅滞なく、請求し、回収確認を行い、早期に正常化を目指したい。会員の皆様方にはご心配をお掛けし申し訳ない。今期からは、二度と再び、このような事態にならないように「役員一丸となり、精力的に活動して参ります。」とのことでした。賛同(承認)を得た。

第5号議案 「定款第37条及び第51条(変更案)」 青山理事 全員異議なく承認。

第6号議案 「役員選任(案)」 青山理事 理事会を成立させる為の苦肉の策(長谷山監事↓理事に)で上程したが、定款に抵触(監事2名)することが発覚したので、本件に限り取下げることとした。但し、役員の仕事については満場一致にて可決承認。

以上をもって、総会議案すべて終了、午後4時過ぎ閉会を宣し、場所を移し、有志(時間のある方だけ)にて懇親を深めた。

事務局インフォメーション

- 1、今年も、5/末~6/中旬にかけて、会員管理組合様、個人会員様、賛助会員様宛、会費の請求書をお送りさせていただきました。何卒、宜しくお取り計らいの程、御願ひ申し上げます。
- 2、埼玉管ネットより発信したメール便(30戸以下のマンション管理組合宛)が、未着で返送されております。管理事務所のないところもあるでしょうが、管理組合宛て郵便受けは当然あるべきではないかと思うので、理事会が機能してなくて、郵便受けも無視されて居るのではと疑問に思っています。
- 3、最近、マンション内の問題も増えているようです。会員の相談申込みは、面談希望日の2週間前位迄には、届くようにして、FAX・郵便にてお申込み下さい。
- 4、相談申し込み日時は、相談対応者の都合もございまして、第1希望日・第2希望日等、日時を明記してお申し込み下さい。「会員の相談料は無料」です。
- 5、NPO 埼玉管ネットでは、会員(個人会員、団体会員、賛助会員)を募集しております。遠慮なく以下にお問合せ下さい。

* 電話番号 048-887-9921、FAX 048-887-9924 事務局担当 栗原宛

ホームページからの情報発信 <http://www.saikan-net.com/>
事務局への連絡にもご協力ください

マンションLife バックナンバー

ユーザー名 saikan-user

パスワード 1707